



# 11月は 児童虐待防止推進月間です

国の児童虐待による死亡事例の検証結果では、死亡事例は年間70件以上となり、単純計算すると、5日間に1人の子どもが虐待により命を落としていることになります。

この機会に、児童虐待について考えてみませんか。



市HP

## 児童虐待とは

親又は親に代わって養育する大人が不適切な関わりをすることで、子どもの体や心が傷つけられ、健全な成長や発達を妨げる行為です。大きく分けて以下の4つに分類されます。

### 身体的虐待



殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる 等

### ネグレクト



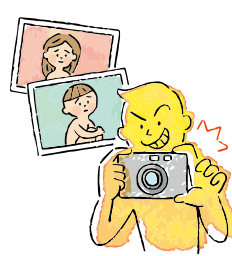
家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する 等

### 心理的虐待



言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの前で家族に暴力をふるう 等

### 性的虐待



子どもへの性的行為、性的行為をみせる、ポルノグラフィの被写体にする 等

## 子育て中の皆さんへ

### 《こんなことをしていませんか》

「何度も言葉で注意したけど言うことを聞かないので、頬を叩いた」

「いたずらしたので長時間正座をさせた」

「宿題をしなかったので夕飯を与えなかった」

**「しつけ」のためと思っても、「体罰」は虐待です！**

**子どもへの体罰(※)は法律で禁止されています。**

(※) 体罰…身体的に何らかの苦痛や不快感を意図的にもたらす行為(罰)。

### 一人で頑張りすぎないで相談を



体罰はいけないこととわかっていても、ストレスや身体的不調を抱えていると思わず子どもにあたってしまうことがあるかもしれません。子育ての悩みやしつけのしかた等、一人で悩まずに相談してください。

## 地域の皆さんへ

\\ 子どもや保護者のこんなサインに気付いたらご連絡を！ //

◆不自然な傷やあざがある ◆衣服やからだがいっぱい汚れている

◆いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある ◆小さい子どもを家に置いたまま外出している 等

虐待の確証がなくても下記連絡先へ連絡をお願いします。あなたの連絡が子どもを救うだけでなく、苦しんでいる保護者を救うことにもつながります。

## 虐待かもと思ったら？

●児童相談所虐待対応ダイヤル「189」(通話料無料・24時間365日対応)

※通告相談は匿名可。内容等に関する秘密は守られます。

●子育て支援課児童家庭係(☎71)2272





## 子育て・青少年

### 母子家庭等就業支援講習会

ひとり親家庭の父母等の自立を促進することを目的に、就職に結びつく可能性の高い技術・資格を取得するための講習会です。

講習名 (教材費)	会場	期間
仕事に役立つパソコン講習 (1815円)	ヒューマンアカデミー (花車ビル北館/名古屋市中村区)	来年2月18日～3月18日の毎週(土) (全5回)
調剤薬局事務講習 (3600円)	ニチイー宮教室(一宮市)	来年1月18日～3月1日の毎週(木) (全7回)
調剤薬局事務講習 (5600円)	中部コンピュータ・パティシエ専門学校(豊橋市)	来年1月28日～3月18日の毎週(土) (全7回) ※2月11日(祝)を除く。
福祉用具専門相談員研修 (3850円)	未来ケアカレッジ名古屋駅前校(名古屋市中村区)	来年1月10日～2月21日の毎週(木) (全7回)

※時間は午前10時～午後3時40分  
(福祉用具専門相談員研修のみ午前9時～午後6時)。

※講習内容の詳細はQRコードから市HPを参照。



対県内在住のひとり親家庭の父・母・寡婦で、就業への意欲がある人

定各20人(抽選)

他受講の可否は12月20日(火)頃申込者全員に通知

申10月31日(月)～11月21日(月)に直接か申込書を郵送(必着)で子育て支援課(〒446-8501住所不要)へ

※申込書は同課で配布する他、希望者には郵送します。

問子育て支援課(☎71)2229)

### 11月は「子ども・若者育成支援県民運動」強調月間

すべての子ども・若者は、自立した個人として健やかに成長するとともに、明るい未来を切り開き、次代を担うべきかけがえのない存在です。しかし、依然として、社会生活を営む上で困難を有する子ども・若者の問題や、子どもが被害者となる事件等、社会問題が山積みです。これらの問題を解決するため、行政、青少年の育成支援に関わる関係団体等が連携協力するとともに、子ども・若者を孤立させないよう地域全体で支えていくことが重要です。

#### ◆スローガン

「育てよう 自分に勝てる子 負けない子」

問青少年の家(☎76)3432)

### 令和5年度認可外保育施設等の幼児教育・保育の無償化申請

無償化の対象となるには、「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。詳細は市HP参照。

内施設等利用料の無償化の範囲▶3～5歳児▶月額3万7000円まで

市民税非課税世帯の0～2歳児▶月額4万2000円まで

対認可施設に在籍していないが、月60時間以上(市民税非課税世帯の0～2歳児は月80時間以上)の就労等の理由により保育を必要とする子

申利用月の前月1日(土/日/祝)の場合はその前平日)までに、申請書・就労証明書等を持って保育課へ

※保育園、認定こども園、幼稚園の保育料の無償化については、保育課での手続きは不要。

※認定こども園(幼稚園コース)、幼稚園の預かり保育の利用料の無償化については、在籍している園に問い合わせてください。

問保育課(☎71)2228)



## 環境・産業

### 環境について学ぼう

申各申込期間にページ上部の共通申込事項と年齢、ファクス番号をファクスかEメールでエコネットあんじょう(FAX<55>1315/ info@econet-anjo.org)へ

問エコネットあんじょう(☎55)1315)、市環境都市推進課(☎71)2280)

#### 梅の整枝・剪定を学ぼう

時11月26日(土)午前9時～10時

場篠目公園(雨天時は篠目公民館)

内梅の木の枝を実際に切って学びます

対18歳以上

定10人(抽選)

他剪定バサミ、軍手が必要

申申込期間▶11月1日(火)～14日(月)

#### 脱炭素社会と私たちの暮らし

時12月11日(日)午後1時30分～3時30分

場市民会館

内脱炭素社会にするために私達にできることを考えます

講飯尾歩氏(中日新聞論説委員)

対中学生以上

定50人(抽選)

申申込期間▶11月1日(火)～30日(水)

### エコきちへ行こう

申①⑥⑦⑩▶11月5日(土)午前9時から電話で柿田公園管理事務所エコきち(☎98)3784)へ ②～⑤、⑧～⑩▶11月2日(水)～8日(火)にQRコードから申込み



#### ①ぬか床づくり

時11月19日(土)・20日(日)午前10時～11時

内無農薬の米ぬかを使ってロハスなぬか床をつくろう

講古居敬子氏

対18歳以上

定各5人(先着) ￥300円

#### ②まつぼっくりツリーをつくろう

時11月23日(祝)午前10時～11時

講洞山直美氏(中日新聞e-リメイクサロン)

対4歳以上(未就学児は保護者同伴)

定10人(抽選) ￥1個300円

#### ③わらで洋風正月飾りづくり

時11月26日(土)、12月3日(土)午前10時～11時30分

講加藤義彦氏(油ヶ淵水辺公園田んぼビオトープの会)

対小学生以上の親子(大人のみの参加可)

定各10人(抽選) ￥1個500円

#### ④自然のものでオーナメントづくり

時11月27日(日)午前10時～11時

講渋谷見有美氏

対4歳以上の親子

定5組(抽選)

￥1個300円



#### ⑤空き箱でクリスマスツリーをつくろう

時12月4日(日)午前10時～11時30分

講社本祐加子氏

対5歳以上の親子

定5組(抽選)

￥1個300円



#### ⑥あまり毛糸で帽子づくり

時12月7日(水)・14日(水)午前10時～11時30分(全2回)

講中嶋雅子氏

対18歳以上

定10人(先着)

￥300円



#### ⑦第1回環境セミナー～農地からカーボンニュートラルを実践的に学ぶ～

時12月10日(土)午後1時30分～3時

講箕浦希奈氏(おおぶ竹林循環プロジェクト「BUNKAI」代表) 他

対18歳以上

定15人(先着)

#### ⑧花もちづくり

時12月11日(日)午前10時～11時

内柳の枝に餅をつけて正月飾りをつくろう

講古居敬子氏

対4歳以上の親子

定10人(抽選)

￥300円(参加者全員必要)



#### ⑨間伐材でクリスマスかざりづくり

時12月17日(土)午前10時～11時

講古居敬子氏

対4歳以上(未就学児は保護者同伴)

定10人(抽選)

￥1個200円



#### ⑩ソーラーライトづくり

時12月18日(日)午前10時～11時

内太陽光で作った電気を貯めて光るソーラーライトを作ろう

講川島宏志氏(パナソニック(株)エレクトリックワークス社)

対小学4年生以上の親子

定8組(抽選)

￥1個800円



#### ⑪省エネ・節電！上手な電気の使い方

時12月18日(日)午後1時30分～3時

内電気について学び安全で上手な電気の使い方を実践しよう

講川島宏志氏(パナソニック(株)エレクトリックワークス社)

対18歳以上

定20人(先着)

### 仕事と介護の両立支援セミナー 介護離職ゼロを目指して～貴重な人材を失わないための取り組み～

時12月7日(水)午後1時30分～3時30分

場アンフォーレ本館

内第1部▶仕事と介護の両立についての現状と課題 第2部▶介護離職によって貴重な人材を失わないためにどうしたら良いか

講吉岡規子氏(特定社会保険労務士)

対企業の管理職、中小企業経営者等

定30人(先着)

申申込書を郵送(消印有効)かファクスで愛知県西三河県民事務所産業労働課(〒444-8551岡崎市明大寺本町1-4 / FAX0564<23>4653)へ

※QRコードからも申込可。

※申込書は同事務所HP、市商工課で配布。

問愛知県西三河県民事務所産業労働課(☎0564(27)2720)



### 11月16日(水)は 愛知県内一斉ノー残業デー

県では仕事と生活の調和を目的に、「あいちワーク・ライフ・バランス推進運動2022」を実施し、働き方を見直す契機となるよう普及啓発に取り組んでいます。11月16日は定時に退社し、自己啓発や家族との時間を過ごしましょう。

問愛知県労働局労働福祉課(☎052<954>6360)

#### 運動に賛同する事業所を募集

県内企業・団体・事業所を対象に、定時退社・テレワークをはじめとする多様な働き方等の8つの取り組みを呼びかけています。賛同事業所は県HPに掲載されます。

申11月30日(水)までにあいちワーク・ライフ・バランス推進運動2022 HP内の申込フォームから申込み





# すくすくスクエア

妊婦や乳幼児を対象とした  
各種教室・相談

- 場所の記載がないものはすべて保健センター(☎76)1133)で行います
- 母子健康手帳交付と妊婦指導、各種相談は(例)は休みます
- 4か月児・1歳6か月児・3歳児健診及び予防接種は個人通知します。通知書を紛失した人や健診を受けていない人は、連絡してください

## ◆母子健康手帳交付と妊婦指導

時(月)～(金)午前8時30分～正午

対市内に住民登録のある妊婦

持妊娠届出書(医療機関等で交付されたもの)、マイナンバー確認書類(妊娠届出書裏面を参照)

他上記時間に来所できない場合は問い合わせてください

## ◆おっぱい 母乳準備のぶち講座

産後に向け助産師が指導。

時12月21日(水)午前10時～11時

対市内に住民登録のある妊婦

定14人(先着)

申 申込開始日→12月1日(休)

## ◆パパママ教室べんきょう編

出産前後のこころの変化・歯の健康管理、新生児のお世話体験。

時12月17日(土)午前9時10分～10時40分、午前10時55分～午後0時25分

対市内に住民登録のある妊婦とその家族等

定各10組程度(先着)

申 申込開始日→11月10日(休)

## ◆パパママ教室えいよう編

妊娠中の食生活について講義と調理の見学・試食で学ぶ。

時12月3日(土)午後1時30分～3時30分

対来年2月～6月出産予定の市内に住民登録のある妊婦とその家族等

定20人(先着)

申 申込開始日→11月10日(休)

## ◆スクスク子育て相談室

育児・離乳食や栄養・歯等の相談。

時12月8日(木)・22日(木)午前9時～11時

対4歳までの子と家族等

持赤ちゃん用の敷き物(バスタオル等)

申 申込開始日→11月1日(火)(身長・体重計測のみの場合は予約不要)

## ◆ゴックン教室(前期離乳食)

離乳食の開始から2回食までの進め方の講習。

時12月13日(火)・27日(火)午後1時15分～2時15分、午後2時45分～3時45分

対4～6カ月児の保護者・家族等

定各10組(先着)

申 申込開始日→11月1日(火)

## ■申込みについて

各種教室・講座、スクスク子育て相談室の申込みは、母子手帳アプリ「母子モ」(QRコードからダウンロード可)で申し込んでください。申込開始日は各教室により異なります。各記事で確認してください。



## ◆きっかけ教室～子育てママ編～

産後のママに向けたリフレッシュできる運動。

時①12月7日(水) ②12月21日(水) いずれも午前10時～11時

場①→保健センター ②→アンフォール本館

対3～6カ月未満児の親子(ママのみの参加も可)

定各15人(先着)

持飲料、赤ちゃん用の敷き物(バスタオル等)

申 申込開始日→11月1日(火)

## ◆カミカミ教室(後期離乳食と歯の手入れ)

3回食から離乳食完了までの流れの講習と歯の手入れについての講義。

時12月6日(火)・20日(火)午後1時10分～2時20分、午後2時40分～3時50分

対7～11カ月児の保護者・家族等

定各10組(先着)

申 申込開始日→11月1日(火)

## 利用パパママの声

岸田花実さん  
橙和くん  
(今池町)



初めての子で3回食の進め方がわからず、カミカミ教室に参加しました。以前参加したゴックン教室同様、とても勉強になりました。

## 妊娠・出産、子育ての悩みを抱え込まないで

### ◆妊産婦・乳幼児相談

(電話・面談/面談の場合は要予約)

時(月)～(金)午前8時30分～午後5時

場保健センター(☎76)1133)

対妊産婦、乳幼児をもつ保護者・家族等

### ◆あんぱ～く利用者支援窓口

(電話・面談/随時受付)

時(火)～(金)午前9時～午後5時

場あんぱ～く(☎72)2317)

対18歳未満の子をもつ保護者・家族等

### ◆乳幼児の子育て相談

(電話・面談/随時受付)

時①(月)～(土)午前9時～午後4時

②(月)～(金)午前9時～午後4時

(いずれも正午～午後1時を除く)

場①あんぱ～く(☎72)2317) ②各

子育て支援センター[二本木(☎77)

2774)・あけぼの(☎97)2276)・さくら

(☎99)2100)・和泉(☎92)8100)]

対概ね3歳未満の子をもつ保護者・家族等